No	Check Place						確認指針	Yes	規定	数数	(H)	Memo
1	С	1	01				SRの本項熟読の事	OI INO	况是	1百里以	113	
2	С	2	03				基本条件					
3	С	2	03	1	а		備品は定められた機能及び性能					
4	С	2	03	1	b		定期的なチェック、清掃、維持					
5	С	2	03	1	С		使用しないときに劣化を最小限におさえる収納					
6	С	2	03	1	d		即座に使用できる場所への装備					
7	С	2	03	1	е		艇の大きさに対する必要備品の適合性					
8	С	2	03	2			重量物					
9	С	2	03	2	а		バラストに関係する重量備品の取り付け					
10	С	2	03	2	b		キャビン内で乗員を傷つける可能性のある重量物の固定					
11	С	3	01				SRは「躯体が強固には」の理解					
12	С	3	02				八ルの完全な水密性					
15	С	3	04				モノハル艇のスタビリティー(復元力)					
16	С	3	04	2			十分な復元力を持つ艇					
17		-	04	H			自艇の復元力の値をしっているか					
18		-	12				マストステップの固定					
19	С	3	13				水唐パルクヘッド					
20			13				バウの水密区画					
21	С	3	13	2			水密区画の強固性					
22			18	H			<i><b>トイレット</b></i>					
23	С	3	18	2			トイレットまたはバケツ					
24	С	3	19				<b>寒台</b>					
25			19	H			寝台					
26			22				ハンドホールドの取り付け位置と堅牢さ					
27	С	3	23				ビルジポンプ及びパケツ	<u> </u>				
28	С	3	23	5	f		頑丈なバケツの数と大きさ					
29	С	3	24				コンパス					
30	С	3	24	1	а		磁気型と精度					
31	С	3	27	5			予備の航海灯の有無と装着					
32	С	3	29	1	С	i	防水ハンディVHFの有無					
33	С	3	29	1	С	iii	気象通報が受けられるラジオ					携帯電話は否
34		+-	29				携帯電話と規定された付属品					
35			03		J		木栓と収納場所					
36		H	05	H			消火器	l .				
37			05	$\blacksquare$			消火器の数の適合性					
38			06	H			アンカー					
39		-	06	H			即座に使用出来るアンカー(数は艇長で規定が異なる。)					表12
40			07				フラッシュライト	<u> </u>				
41			07		b		防水型フラッシュライトの有無					
42			08	H			ファーストエイドマニュアル・ファーストエイドキット	<u> </u>				
43		-	08	H			緊急医療のマニュアルの有無					
44		-	08	$\vdash$			ファーストエイドキットの有無					
45			08	$\vdash$			医薬品の有無と量					
46		-	08	1			医学的知識の有無と通信の活用					
47			09				フォグホーン					
48		H	10	H			レーダーリフレクター					
49			10	$\blacksquare$			レーダーリフレクターの有無					
50		-	10	H			反射面の面積					
50	ŭ	Ľ	Ľ٧	بَــا								

Paris	No	Check		SR I	ten	n No	)	確認指針	Yes		数	<i>i</i> .	Memo
Region   Property   Property		Place C	<b>L</b>			_			or No	規正	拾載	他	
3				-	Н	_							
Not   1					-								
50         1         2         1         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         2         3         1         2         3         4		С	H		1			紙の海図・灯台表の有無と作業用具					
			H										艇の平面図等に格納場所記載
Signature   Property   Proper													
5 と で で で で で で で で で で で で で で で で で で	57	С	$\vdash$					リギンカッターと工具と予備部品の有無					
6 0 C 4 2 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1 0 1	58	С	4	17				艇に装備する浮遊体への艇名の紀入					
A	59	С	4	18				救助用の浮遊体への反射材の取り付け					
6	60	С	4	21				グラブパッグ	l			l	
A	61	С	4	21	1	b		注:SR参照					
64 C 2 3 7 1 9 8 8 7 1 9 8 8 7 1 1 5 6 1	62	С	4	21	1	С		防水八ンディVHFと予備バッテリー					
6	63	С	4	21	1	d		防水手持ちフラッシュライト					
6 で で 2 2 2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	64	С	4	21	1	е		信号焔					
6 と	65	С	4	21	1	f		防水ストロボライト					
6 と	66	С	4	21	1	g		ナイフ					
O	67							信号塔					
で	68	С	4	23	1			SR参照の事					表13-1及び13-2
7         C         8         9         1         3         ボータスル           72         C         8         9         1         5         反数材           73         C         8         9         1         2         反数材           74         C         8         9         1         2         インフレータブルの気密点検           74         C         8         7         1         2         インフレータブルの気密点検           75         C         8         7         1         2         4         インフレータブルの気密点検           76         C         8         0         1         4         インフレータブルの気密点検           76         C         8         0         1         4         インフータイルーネス及びをフラネイン(デザー)           76         C         8         0         1         2         単元のの規定したるのの規定したるのの規定した場所としてのの規定したのできまるしたのできまるしたのできまるとしてのできまるしたのできまるとしてのできま	69	С	5	01				ライフジャケット					
72	70	С	5	01	1			乗員全員分					
7	71	С	5	01	1	а		ホイッスル					
Record	72	С	5	01	1	b		反射材					
7	73	С	5	01	1	С		ハーネス装置と両立					
Residual Color	74	С	5	01	1	d		インフレータブルの気密点検					
22	75	С	5	01	1	е		艇名・着用者の記入					
Record	261	С	5	02				セーフティハーネス及びセーフティライン(テザー)					
24   C	262	С	5	02	1			乗員全員分の規定ハーネス					
266   C   5   02   7   7   7   7   7   7   7   7   7	263	С	5	02	1	а		確実なロック装置の付いたスナップフック					
Record	264	С	5	02	2			乗員の30%以上に規定されたセーフティライン					
76         C 5 0 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	265	С	5	02	3			<b>推奨項目</b> :過重負担で変色するセーフティライン					
76         C 5 0 4 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	266	С	5	02	4			乗員間の互換性					
Ref   D   3   06   V   V   E	76	С	5	04				オイルスキン					
79 D 3 08 N N N N P A W T N P A W T N P A W T N P N C M M M M N P A W T N P N C M M M M M N P A W T N P N P M M M M M M M M M M M M M M M M	77	С	5	04		b		目立つ色					
80 D 3 08 1 Nッチの位置と機構 81 D 3 08 2 a 90°のヒールでハッチは水面上 82 D 3 08 2 b ハッチの取り付けの堅牢さ 83 D 3 08 2 c 操作性と堅牢度 84 D 3 08 3 a コクビットが後方で開口している艇のコンパニオンウェイ 85 D 3 08 3 b デッキレベルより下方に及んでいるコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線 86 D 3 08 4 a コンパニオンウェイハッチの堅牢さと操作性 87 D 3 08 4 b コンパニオンウェイハッチの固定 88 D 3 08 4 b i コンパニオンウェイハッチの固定 89 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの使用の確実性 90 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの施外脱出 90 D 3 08 4 b iii コンパニオンウェイハッチがらの艇外脱出 91 D 3 09 V コクビット	78	D	3	06				モノハル艇の非常出口					表4
81 D 3 08 Z a 90°のヒールでハッチは水面上  82 D 3 08 Z b 八ッチの取り付けの堅牢さ  83 D 3 08 Z c 操作性と堅牢度  84 D 3 08 3 a コクビットが後方で開口している艇のコンパニオンウェイ  85 D 3 08 3 b デッキレベルより下方に及んでいるコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線  86 D 3 08 4 a コンパニオンウェイハッチの圏定  87 D 3 08 4 b i コンパニオンウェイハッチの固定  88 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの使用の確実性  89 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの検験出  90 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチがらの艇外脱出  91 D 3 09 4 b ii コンパニオンウェイハッチがらの経外脱出	79	D	3	08				ハッチ及びコンパニオンウェイ					
82 D 3 08 2 b	80	D	3	08	1			ハッチの位置と機構					
83 D 3 08 2 C	81	D	3	08	2	а		90°のヒールでハッチは水面上					
84 D 3 08 3 a       コクピットが後方で開口している艇のコンパニオンウェイ       1 コクピットが後方で開口している艇のコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線         85 D 3 08 3 b       デッキレベルより下方に及んでいるコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線       1 コンパニオンウェイハッチの堅牢さと操作性         87 D 3 08 4 b       コンパニオンウェイハッチの固定       1 コンパニオンウェイハッチの使用の確実性         88 D 3 08 4 b       コンパニオンウェイハッチの使用の確実性         89 D 3 08 4 b       コンパニオンウェイハッチの流れ止め         90 D 3 08 4 b       コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出         91 D 3 09 0       コクピット	82	D	3	08	2	b		ハッチの取り付けの堅牢さ					
85 D 3 08 3 b デッキレベルより下方に及んでいるコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線       2 コンパニオンウェイハッチの堅牢さと操作性       2 コンパニオンウェイハッチの区で       2 コンパニオンウェイハッチの区で       2 コンパニオンウェイハッチの区で       2 コンパニオンウェイハッチの区で       2 コンパニオンウェイハッチの固定       2 コンパニオンウェイハッチの使用の確実性       2 コンパニオンウェイハッチの使用の確実性       2 コンパニオンウェイハッチの流れ止め       2 コンパニオンウェイハッチの流れ止め       2 コンパニオンウェイハッチの筋れ止め       2 コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出       2 コクピット       2 コース・ロート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	83	D	3	08	2	С		操作性と堅牢度					
86 D 3 08 4 a	84	D	3	08	3	а		コクピットが後方で開口している艇のコンパニオンウェイ					
87 D 3 08 4 b i コンパニオンウェイハッチの固定	85	D	3	08	3	b		デッキレベルより下方に及んでいるコンパニオンウェイの海水のせき止めと乗員の導線					
88 D 3 08 4 b i コンパニオンウェイハッチの使用の確実性  89 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの流れ止め  90 D 3 08 4 b iii コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出  91 D 3 09 V V コクピット	86	D	3	08	4	а		コンパニオンウェイハッチの堅牢さと操作性					
89 D 3 08 4 b ii コンパニオンウェイハッチの流れ止め       90 D 3 08 4 b iii コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出         91 D 3 09 V I コクピット       コクピット	87	D	3	08	4	b		コンパニオンウェイハッチの固定					
90 D 3 08 4 b iii コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出       1 コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出         91 D 3 09 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	88	D	3	08	4	b	i	コンパニオンウェイハッチの使用の確実性					
91 D 3 09	89	D	3	08	4	b	ii	コンパニオンウェイハッチの流れ止め					
	90	D	3	08	4	b	iii	コンパニオンウェイハッチからの艇外脱出					
92 D 3 09 1 コクピットの堅牢性と排水	91	D	3	09				コクピット					
	92	D	3	09	1			コクピットの堅牢性と排水					

Pace   Pace   Reministration   Pace   Pace	
94 D 3 09 3       ビルジの排水と排水管のサイズ         95 D 3 09 4       コクビットの床位置         96 D 3 09 5       コクビットの位置解釈         97 D 3 09 6       コクビットのスターンへの開放         98 D 3 09 7       コクビット存積(建造年により異なるのでSR表5を参照)         100 D 3 09 8 a 建造年により異なるのでSR本項を参照         101 D 3 09 8 b 建造年により異なるのでSR本項を参照         102 D 3 10       スルーハルホールの水止機構         103 D 3 11       シートウィンチの操作性         104 D 3 14 2 ライフラインの張られ方       ライフラインの張力         105 D 3 14 2 a ライフラインの張力       フォアスティの前にあるパルビットの構造         108 D 3 14 3 b スターンパルビットの表情       フターンパルビットの装備         109 D 3 14 3 d パルビットのアッパーレールの高さ       バルビットの構造         111 D 3 14 3 e パウパルビットの構造       アウイのルビットの構造	
96 D 3 09 5       コクビットの位置解釈         97 D 3 09 6       コクビットのスターンへの開放         98 D 3 09 7       コクビット辞稿(連定年により異なるのでSR表5を参照)         100 D 3 09 8 コクビット排水       コクビット排水         101 D 3 09 8 b 建造年により異なるのでSR本項を参照       連造年により異なるのでSR本項を参照         102 D 3 10 スルーハルホールの水止機構       シートウィンチの操作性         104 D 3 14 バルビット・スタンション・ライフライン       ライフラインの張られ方         106 D 3 14 2 a ライフラインの張られ方       ライフラインの張力         107 D 3 14 3 a フォアスティの前にあるバルビットの構造       フォアスティの前にあるバルビットの構造         109 D 3 14 3 c スタンションの間隔       バルビットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e バウバルビットの構造       バルビットの構造	
97 D 3 09 6       コクビットのスターンへの開放         98 D 3 09 7       コクビット容積(建造年により異なるのでSR表5を参照)         99 D 3 09 8 コクビット排水       コクビット排水         100 D 3 09 8 b 建造年により異なるのでSR本項を参照       連造年により異なるのでSR本項を参照         101 D 3 10 スルーハルホールの水止機構       シートウィンチの操作性         103 D 3 11 シートウィンチの操作性       シートウィンチの張られ方         106 D 3 14 2 ライフラインの張力       ライフラインの張力         107 D 3 14 3 a フォアスティの前にあるパルビットの構造       フォアスティの前隔         109 D 3 14 3 c スタンションの間隔       バルビットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e パウパルビットの構造       パウパルビットの構造	
98       D       3       09       7       コクビット容積(遺造年により異なるのでSR表5を参照)         99       D       3       09       8       コクビット排水         100       D       3       09       8       は       建造年により異なるのでSR本項を参照         101       D       3       10       スルーハルホールの水止機構         103       D       3       11       シートウィンチの操作性         104       D       3       14       2       ライフラインの張られ方         106       D       3       14       2       ライフラインの張力         107       D       3       14       3       a       フォアスティの前にあるパルビットの構造         109       D       3       14       3       c       スタンションの間隔         110       D       3       14       3       d       パルビットのアッパーレールの高さ         111       D       3       14       3       e       パウパルビットのアッパーレールの高さ	
99 D 3 09 8 コクビット排水         100 D 3 09 8 a 建造年により異なるのでSR本項を参照         101 D 3 09 8 b 建造年により異なるのでSR本項を参照         102 D 3 10 スルーハルホールの水止機構         103 D 3 11 シートウィンチの操作性         104 D 3 14 アルビット・スタンション・ライフライン         105 D 3 14 2 ライフラインの張られ方         106 D 3 14 2 a ライフラインの張力         107 D 3 14 3 a フォアスティの前にあるパルピットの構造         108 D 3 14 3 c スターンパルピットの装備         109 D 3 14 3 d パルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e パウパルピットの構造	
100 D 3 09 8 a   建造年により異なるのでSR本項を参照   101 D 3 09 8 b   建造年により異なるのでSR本項を参照   102 D 3 10   スルーハルホールの水止機構   103 D 3 11   シートウィンチの操作性   104 D 3 14   パルピット・スタンション・ライフライン   105 D 3 14 2   ライフラインの張られ方   106 D 3 14 2 a   ライフラインの張力   107 D 3 14 3 a   フォアスティの前にあるパルピットの構造   108 D 3 14 3 c   スターンパルピットの装備   109 D 3 14 3 d   パルピットの表情   100 D 3 14 3 d   パルピットの表情   100 D 3 14 3 d   パルピットのアッパーレールの高さ   111 D 3 14 3 e   パウパルピットの構造   111 D 3 14 3 e   パウパルピットの発	
101 D 3 09 8 b       建造年により異なるのでSR本項を参照         102 D 3 10	
102       D       3       10       スルーハルホールの水止機構         103       D       3       11       シートウィンチの操作性         104       D       3       14       2       ライフラインの張られ方         105       D       3       14       2       ライフラインの張られ方         106       D       3       14       2       ライフラインの張力         107       D       3       14       3       a       フォアスティの前にあるパルピットの構造         108       D       3       14       3       b       スターンパルピットの装備         109       D       3       14       3       c       スタンションの間隔         110       D       3       14       3       d       パルピットのアッパーレールの高さ         111       D       3       14       3       e       パウパルピットの構造	
103 D 3 11       シートウィンチの操作性         104 D 3 14       パルピット・スタンション・ライフライン         105 D 3 14 2 ライフラインの張られ方       ライフラインの張られ方         106 D 3 14 2 a ライフラインの張力       フォアスティの前にあるパルピットの構造         107 D 3 14 3 b スターンパルピットの装備       スターンパルピットの装備         109 D 3 14 3 c スタンションの間隔       パルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e パウパルピットの構造       パウパルピットの構造	
104       D       3       14       ノバルビット・スタンション・ライフライン         105       D       3       14       2       ライフラインの張られ方         106       D       3       14       2       a       ライフラインの張力         107       D       3       14       3       a       フォアスティの前にあるバルビットの構造         108       D       3       14       3       b       スターンバルビットの装備         109       D       3       14       3       c       スタンションの間隔         110       D       3       14       3       d       バルビットのアッパーレールの高さ         111       D       3       14       3       e       バウバルビットの構造	
105 D 3 14 2       ライフラインの張られ方         106 D 3 14 2 a ライフラインの張力       ライフラインの張力         107 D 3 14 3 a フォアスティの前にあるパルピットの構造       フォアスティの前にあるパルピットの構造         108 D 3 14 3 b スターンパルピットの装備       スタンションの間隔         110 D 3 14 3 d パルピットのアッパーレールの高さ       パウパルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e パウパルピットの構造       アウパルピットの構造	
106 D 3 14 2 a       ライフラインの張力         107 D 3 14 3 a       フォアスティの前にあるパルピットの構造         108 D 3 14 3 b       スターンパルピットの装備         109 D 3 14 3 c       スタンションの間隔         110 D 3 14 3 d       パルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e       パウパルピットの構造	
107 D 3 14 3 a       フォアスティの前にあるパルピットの構造         108 D 3 14 3 b       スターンパルピットの装備         109 D 3 14 3 c       スタンションの間隔         110 D 3 14 3 d       パルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e       パウパルピットの構造	
108       D       3       14       3       b       スターンパルピットの装備         109       D       3       14       3       c       スタンションの間隔         110       D       3       14       3       d       パルピットのアッパーレールの高さ         111       D       3       14       3       e       パウパルピットの構造	
109 D 3 14 3 c       スタンションの間隔         110 D 3 14 3 d       パルピットのアッパーレールの高さ         111 D 3 14 3 e       パウパルピットの構造	
110 D 3 14 3 d     パルビットのアッパーレールの高さ       111 D 3 14 3 e     パウパルピットの構造	
111 D 3 14 3 e パウパルピットの構造	
112 D 3 14 3 f	
1 · 1-1·1  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·  ·	
113 D 3 14 3 g パルピット・スタンションの取り付け位置	
114 D 3 14 3 h スタンションの取り付け位置	
115 D 3 14 3 i ライフラインのありかた	
116     D     3     14     3     j     パウパルピットに固定されないライフラインの装備	
117     D     3     14     3     k     スタンションは垂直に固定されているか	
118       D       3       14       3       k       i       スタンションの曲がりによる水平移動距離	
119 D 3 14 3 k ii 傾きのあるスタンションの傾き角度	
120     D     3     14     5 <u>紙長・建造年で規定が異なるライフラインの装備方・本数</u>	表7
121 D 3 14 6 <i>51751</i>	
122     D     3     14     6     a     材質とコーティング	
123 D 3 14 6 b 推奨として:316グレードのステンレスワイヤーを用いた装備	
124 D 3 14 6 c ラニヤードの長さ	
125     D     3     14     6     d     十分な強度を持つ付属品でライフラインの支持	
126     D     3     14     7     建造年で規定が異なるパルピット・スタンション・ライフラインの材質	表9
127     D     3     23     1     コクピット後部開口とビルジポンプ排水	
128     D     3     23     2     コクピット配水管との接続	
129     D     3     23     3     メインテナンス性	
130     D     3     23     4     ビルジポンプハンドルの流れ止め	
131 D 3 23 5 e ビルジポンプの数	
132 D 3 25 //リケードの数	
133 D 3 27 航海灯	
134     D     3     27     1     外からの航海灯の視認性	
135 D   3 27 2   航海灯の取り付け位置   135 D   3 27 2   135 D   135	
136     D     3     27     3     航海灯の明るさ	表11
137 D 4 01 セール文字とセールナンバー	
138     D     4     01     1     規定の遵守	
139 D 4 01 2 セール以外でのセールナンバーを示す手段	
140 D 4 22 51771	

No	Check	I SP Itam No			n N	0	確認指針	Yes		数		Memo
IVO	Place		JIV I	ILCI	11 IV	0	正日に903世紀	or No	規定	搭載	他	wello
141	D	4	22	1			以下の装備の装備場所					
142	D	4	22	1	а		自己点火灯つきライフブイかライフスリング					
143	D	4	22	3			拡張式ライフブイ・全自動式装置の定期検査					
144	D	4	22	4			ライフブイ・ライフスリングの反射材					
145	D	4	24				ヒービングライン					
146	D	4	24	а			装備場所と長さ					
147	D	4	24	b			推奨するヒービングライン					
148	D	4	25				コクピットナイフ					
149	D	4	26				ストーム・ヘビーウェザーセール					
150	D	4	26	1	а		適切なサイズ					
151	D	4	26	2	а		目立つ色彩					
152	D	4	26	3	а		材質					
153	D	4	26	4	а		デッキ上のシーティングの場所					
154	D	4	26	4	b		ステーに装着する手段					
155	D	4	26	4	f		ヘビーウェザージブの面積					
156	D	4	26	4	g		メインリーフでトライスルの代用とする場合のリーフ面積					